



自衛隊栃木地方協力本部

働くクルマ大集合！ モビリティリゾートもてぎGWイベントで大人気！！

自衛隊栃木地方協力本部（本部長 梶 恒一郎 陸佐）は5月4日（木）、モビリティリゾートもてぎ（栃木県芳賀郡）で実施する「働くクルマ大集合」で広報展を実施した。

当日はGWの真ただ中と言うこともあり、家族連れを中心に7,000人を超える来場者で賑わう中、シヨベルカーなどの大型重機、パトカーや消防車、レースのオフイシャルカーなどの展示車両に連なり、中央即応連隊（宇都宮）の96式装輪装甲車、軽装甲機動車、高機動車、偵察用オートバイが展示された。来場者は、普段あまり目にするのできない自衛隊車両を前に写真を撮ったり、自衛官へ質問したりと、展示車両への来場者は絶えることがなかった。写真を撮っていた大学生からは、「いろいろな車の中に、緑の車両集団があって目を引きました！災害派遣などで、TVで活躍している自衛隊にはいつも感謝しています」と笑顔で話していたことが印象的であった。

広報ブースでは、制服試着コーナーや自衛隊を紹介するコーナーが設けられ、制服を着て記念撮影する家族連れなどたくさん笑顔を見ることができ、GWの楽しい思い出の一端を担うとともに自衛隊についてアピールすることができた。

また、イベントの締めくくりとして場内のレース場で展示車両の走行パレードが行われ、会場は多くの観客で盛り上がりを見せていた。
栃木地本は「今後も広報イベントを通じ、地域の皆様に自衛隊を身近に感じていただけるよう活動していくとともに自衛隊への理解の推進及び募集活動に邁進していく」としている。



賑わいを見せる広報ブース



走行パレードを行う96式装輪装甲車



各展示車とともに走行パレードを実施



高機動車の前で記念撮影をする来場者